

【今後の介護の希望等】

No.	何を質問するのか	具体的な設問	調査A	調査B	調査C	調査D1	調査E
			元気 高齢者	65歳 以上 無作為	フレイル (虚弱 傾向)	居宅 サー ビス 利用者	施設 サー ビス 利用者
1	今後希望する介護の内容	今後、どのような介護を希望するか 1. 主に家族の介護を受けながら、自宅で暮らしたい 2. 主に介護サービスを利用して、自宅で暮らしたい 3. 高齢者向けの住宅に住み替えて、介護サービスを利用しながら暮らしたい 4. 特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）などの介護施設に入りたい 5. 介護付き有料老人ホームに入りたい 6. 家族、親族の判断に任せる 7. その他〔具体的に： 〕 8. わからない	問33		問19	問26	
2	終末期での介護の希望	病気が治る可能性がなくなり、終末期になった場合、どこで介護を受けたいと思うか 1. 病院などの医療施設 2. 自宅 3. 子どもの家 4. 兄弟姉妹などの親族の家 5. 特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設） 6. 家族、親族の判断に任せる 7. その他〔具体的に： 〕 8. わからない	問34		問20	問27	問12
3	延命治療の要否	延命のための医療を受けることについてどう思うか 1. 最期までできる限りの延命治療をしてほしい 2. 延命治療より苦痛を和らげる緩和的治療をしてほしい 3. 昏睡状態で、意識を取り戻したり回復する見込みがない場合は、延命治療はしないでほしい 4. その他〔具体的に： 〕	問35		問21	問28	問13
4	人生の最終段階における事柄を家族と話し合っているか	今後の医療や介護について自分が望むことを、ご家族や周囲の方と話し合っているか 1. 話し合っている 2. 話し合っていない	問36		問22	問29	問15
5	おとしより相談センターの取り組みの認知度	次のような取り組みを知っているか ①おとしより相談センター（地域包括支援センター）総合相談 ②認知症サポーター養成講座 ③見守りキーホルダー登録システム ④認知症サポート電話		問69	問27		
6	認知症になっても、住み慣れた家で暮らし続けたいか	認知症になっても、住み慣れた家で暮らし続けたいと思うか 1. どうしても住み慣れた家で暮らし続けたい 2. できることならば住み慣れた家で暮らし続けたい 3. 適切な施設があれば入所したい 4. わからない		問70	問28		
7	認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けるため何が必要か	認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けるためには何が必要だと思うか 1. 認知症についての普及啓発活動の充実 2. 認知症の相談窓口や相談体制の整備 3. 地域による見守りや支援体制の充実 4. 認知症の高齢者や家族を支援する福祉サービスの充実 5. 認知症対応型通所介護（認知症高齢者専用のデイサービス）・短期入所生活介護（ショートステイ）などの整備 6. 認知症高齢者グループホーム（認知症対応型共同生活介護）などの専門的な施設の整備 7. 特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）などの整備 8. 認知症に関わる専門職の育成 9. その他〔具体的に： 〕		問71	問29		
8	現在入所の施設以外に入所を申し込んでいるか	現在入所している施設以外に入所を申し込んでいるか 1. 申し込んでいる 2. 申し込んでいない					問14

【今後の高齢者保健福祉施策】

No.	何を質問するのか	具体的な設問	調査A	調査B	調査C	調査D1	調査E
			元気 高齢者	65歳 以上 無作為	フレイル (虚弱 傾向)	居宅 サービ ス 利用者	施設 サービ ス 利用者
1	今後の介護保険料のあり方について(主に費用面)	<p>今後、高齢者が増加していくにつれて介護保険料が高くなることが想定されますが、今後の介護保険料のあり方についてどう思うか</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 保険料が多少高くなっても介護保険サービスが充実している方がよい 2. 保険料も介護保険サービスも今くらいが妥当である 3. 介護保険サービスを抑えても保険料が安いほうがよい 4. どちらともいえない 5. その他〔具体的に： 〕 	問37		問32	問35	問17
2	住み慣れた地域で暮らし続けるために、高齢者保健福祉施策で中央区が力を入れていくべきものについて	<p>住み慣れた地域で暮らし続けるために、これから高齢者保健福祉施策で中央区が力を入れていくべきものは何だと思うか</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 住民による見守り・声かけなどたすけあい活動 2. 24時間切れ目のない介護サービスの充実 3. 介護保険サービス以外の区の生活支援サービスの充実 4. 家族の介護負担を軽減するための施策の充実 5. ひとり暮らし高齢者への支援 6. 低所得者などへの経済的支援 7. 在宅医療の充実 8. 住みやすい住宅への支援(手すりの取付け・段差の解消など) 9. 住み替えを支援する制度の充実 10. サービス付き高齢者向け住宅の整備の促進 11. 特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)、有料老人ホーム等の整備の促進 12. 段差などがなく利用しやすい道路や建物の整備 13. 判断能力が低下した場合の支援 14. 高齢者への虐待の防止 15. 適切な介護サービスが受けられるための情報提供や相談体制の充実 16. その他〔具体的に： 〕 17. 特にない 	問38		問33	問36	問18
3	高齢者向けのサービスなどに関する自由意見	高齢者向けのサービスなどに関するご意見	問39		問34	問37	

【相談や権利擁護について】

No.	何を質問するのか	具体的な設問	調査A	調査B	調査C	調査D1	調査E
			元気 高齢者	65歳 以上 無作為	フレイル (虚弱 傾向)	居宅 サービス 利用者	施設 サービス 利用者
1	中央区からの情報の入手場所	中央区からの情報は主にどこから入手しているか 1. 区の広報誌「区のおしらせ 中央」 2. 高齢者福祉事業のしおり 3. 生活ガイド「中央区 わたしの便利帳」 4. 回覧板・掲示板 5. インターネット（区のホームページまたはツイッター） 6. インターネット（区以外の民間企業等が運営する情報サイト） 7. テレビ広報「こんにちは 中央区です」 8. 中央エフエムの広報番組「中央区からのお知らせ」 9. 区役所の相談窓口 10. おとしより相談センター（地域包括支援センター） 11. 保健所・保健センター 12. 民生・児童委員 13. 病院・診療所 14. ケアマネジャー（介護支援専門員） 15. 家族や親戚 16. 友人・知人、近所の人 17. その他〔具体的に： 〕 18. 特に入手していない		問65	問23	問30	問30
2	普通の生活で困ったときの相談者	普通の生活で困ったとき、誰に相談しているか 1. 家族や親戚 2. 近所の友人・知人 3. 町会・自治会の関係者 4. 民生・児童委員 5. 医師・歯科医師・看護師 6. ケアマネジャー（介護支援専門員） 7. 区役所の担当者 8. 保健所・保健センターの担当者 9. 高齢者クラブの関係者 10. おとしより相談センター（地域包括支援センター）の担当者 11. 社会福祉協議会の担当者 12. インターネット上の知り合い 13. 民間の相談窓口や電話相談 14. 誰も相談する相手がいらない 15. 特に相談することはない 16. その他〔具体的に： 〕		問66	問24		
3	おとしより相談センターの認知度	「おとしより相談センター（地域包括支援センター）」を知っているか 1. 利用したことがある 2. 知っているが、利用したことはない 3. 知らなかった		問67	問25	問31	
4	おとしより相談センターを利用しない理由	「おとしより相談センター（地域包括支援センター）」を利用したことがない主な理由 1. 相談する必要がないから 2. 近くにおとしより相談センター（地域包括支援センター）がないから 3. 利用方法がわからないから 4. 自分や家族で解決できるから 5. 知っていたら相談したが、知らなかったから 6. その他〔具体的に： 〕		付問 67-1	付問 25-1	付問 31-1	
5	「成年後見制度」の理解度合い	「成年後見制度」について内容をどの程度知っているか 1. よく知っている 2. 名前・制度についてはおおよそ知っている 3. 名前を聞いたことがある程度で制度についてはあまり知らない 4. 全く知らなかった		問68	問26	問32	

【相談や権利擁護について】

No.	何を質問するのか	具体的な設問	調査A	調査B	調査C	調査D1	調査E
			元気 高齢者	65歳 以上 無作為	フレイル (虚弱 傾向)	居宅 サービ ス 利用者	施設 サービ ス 利用者
6	「成年後見制度」の利用意向	<p>「成年後見制度」を利用したいと思うか</p> <ol style="list-style-type: none"> すでに利用している 今後利用したい 利用したいと思わない わからない 		問●	問●	問●	
7	「成年後見制度」を利用したいと思わない理由	<p>「成年後見制度」を利用したいと思わない理由</p> <ol style="list-style-type: none"> 内容や利用方法、利用のタイミングがわからないから 家族（親・親族）がまだ元気だから 他人に生活やお金の管理をしてほしくないから 手続きが大変そうだから 費用の負担があるから 制度や後見人に良いイメージがないから その他〔具体的に： 〕 		付問● 1	付問● 1	付問● 1	
8	「権利擁護事業」の理解度合い	<p>「権利擁護支援事業」について内容をどの程度知っているか</p> <ol style="list-style-type: none"> よく知っている 名前・制度についてはおおよそ知っている 名前を聞いたことがある程度で制度についてはあまり知らない 全く知らなかった 		問●	問●	問●	
9	「権利擁護事業」の利用意向	<p>「権利擁護支援事業」を利用したいと思うか</p> <ol style="list-style-type: none"> すでに利用している 今後利用したい 利用したいと思わない わからない 		問●	問●	問●	